

細島港

細島港の概要

◎所在地

日向市

◎港湾区域告示

昭和28年3月

◎港湾区域面積

1,289ha

◎入港船舶数

昭和26年1月

◎入港船舶総トン数

3,788隻(R6)

◎取扱貨物量

4,373千トン(R6)

2,408千トン(R6)

(うち外貨物 795千トン)

宮崎県北部の日向市に位置する細島港は、古くから東九州の海上交通の要衝として栄え、明治時代には、四国・阪神方面との定期航路が開設されて以来、港湾の利用が増加しました。

昭和26年に重要港湾の指定を受け、工業港地区を中心に臨海工業用地の造成や港湾の整備が進められました。昭和39年には日向・延岡地区が新産業都市の指定を受け、地域の産業を支援する流通拠点として発展してきました。

最近では、国際定期コンテナ航路や関東関西とのRORO船航路が開設されるなど国内外の港湾を結ぶ海上輸送のネットワークの充実が図られています。また、平成28年2月に計画改訂し、さらには令和3年3月、地域の産業をさらに支援していくため水深9m、水深7.5mの複合一貫輸送ターミナルなどを港湾計画へ位置付けました。

細島港周辺では九州中央自動車道の高速道路の整備も進展しており、今後さらなる物流機能の強化を図ることにより、新たな国際港を目指しています。

●細島港からの定期航路ネットワーク



【令和7年4月時点】

細島港港湾計画 (平成28年2月改訂) (令和3年3月一部変更)

○ 地域産業の発展を支えていく物流・生産の一大拠点づくり

○ 災害に強く、市民の暮らしと企業活動を支える防災拠点づくり

○ 豊かな地域資源を生かした県北地域の交流拠点づくり

●係留施設（公共）

	地区名	施設名	水深（m）	延長（m）	船型（D／W）	バース数	完成年度
既設	工業港	①工業港1号岸壁	−10.0	140	10,000	1	S38
		②工業港2号岸壁	−10.0	220	10,000	1	S45
		③工業港3号岸壁	−5.5	180	2,000	2	S40
		④工業港4号岸壁	−5.5	180	2,000	2	S40
		⑤工業港5号岸壁	−7.5	130	5,000	1	S45
		⑥工業港6号岸壁	−10.0	185	10,000	1	S45
	白浜	⑧工業港8号岸壁	−5.5	90	2,000	1	S53
		⑨工業港9号岸壁	−7.5	260	5,000	2	S53
		⑩工業港10号岸壁	−10.0	185	10,000	1	S55
		⑪工業港11号岸壁	−6.5	110	3,000	1	H27
		⑫工業港12号岸壁	−4.5	180	700	3	S57
		⑬工業港13号岸壁	−5.5	180	2,000	2	S57
		⑭工業港14号岸壁	−13.0	260	40,000	1	H11
		⑮工業港15号岸壁	−7.5	130	5,000	1	H12
		⑯工業港16号岸壁	−10.0	170	12,000	1	R6
		⑰工業港17号岸壁	−13.0	260	40,000	1	H26
	商業港	②商業港2号岸壁	−7.5	250	5,000	2	H8
		③商業港3号岸壁	−4.5	540	700	9	H13
		④商業港4号岸壁	−4.5	180	700	3	H4
計画	工業港	⑱工業港18号岸壁	−15.0	300	70,000	1	
		⑲工業港19号岸壁	−9.0	240	13,000(GT)	1	
		⑳工業港20号岸壁	−7.5	180	5,000(GT)	1	
		㉑工業港21号岸壁	−4.5	110	200(GT)	2	